

はなには みを むすび、
たねを つくる たいせつな
やくわりが あります。

つぼみとは、まだ ひらいて いない
じょうたいの はなの ことです。

つぼみは かたく とじる ことで、
わかくて きずつきやすい はなの
たいせつな ぶぶんを まもって います。

つぼみの かたちは さまざまです。

どんな はなが さくか、いろいろな
つぼみを みて みましょう。



こまかい きれめが

ある つぼみです。

これは、なんの

つぼみでしょう。

もうすぐ
さくよ





たんぽぽの つぼみでした。
きれめが めくれて きいろい
はなが おおきく ひらきます。
ひとつの はなに みえますが、
たくさん の ちいさな はなが
あつまって、 かたちを つくって
います。

くきに ぶらさがる ほそながい つぼみです。
これは、なんの つぼみでしょう。

もうすぐ
さくよ





たちつぽすみれの つぼみでした。
はなの うしろの でっぱりに
みつが はいって います。



もうすぐ
さくよ

おじぎを して いるような
すがたの つぼみです。
これは、なんの つぼみでしょう。